

音声学から考える商標の称呼の類否 第10回

サブタイトル:音の切れ目

弁理士 池山拓治

0. 復習

「アーモンド」という語は、拍によって「ア・ー・モン・ド」と、音節によって「アー・モン・ド」と切ることができます。理論上の区切り方が前者の拍によるもので、我々が聴覚によって実際に認識する区切り方は後者の長音節によるものです。日本語の代表的な長音節は「自立拍＋特殊拍」、「自立拍＋母音」、「自立拍×2」の3つがあり、長音節が日本語を自然に発音し、日本語らしく聴かせるためのポイントです。2拍で構成される長音節をひとつのまとまりとして認識している例として略語が挙げられます。

今回も人が音声を認識するしくみを研究対象とする知覚音声学について、前回の例外について説明します。

1. 以下に、簡潔な内容で検討します。

①「後藤真希」の略称が「ゴマキ」になることについて

後藤真希の「真希(マキ)」について、名の全体が自立拍×2の長音節のまとまりとなることに争いはないでしょうから、姓の「後藤(ゴトウ)」について検討します。つまり、長音節を形成するには、「ゴ・トウ」か「ゴト・ウ」の2つが考えられますから、場合分けして検討します。

(i)「ゴトウ」

「ゴ」を一の自立拍とし、「トウ」を自立拍＋母音の組み合わせである長音節とする場合です。姓の語頭である「ゴ」及び名の語頭(結果的に全体となる)である「マキ」をつないだ全体の略称は「ゴマキ」になります。

(ii)「ゴトウ」

「ゴト」を自立拍×2の組み合わせである長音節とし、余った「ウ」を一の自立拍とする場合です。姓の語頭である「ゴト」及び名の語頭である「マキ」をつないだ全体の略称は「ゴトマキ」になります。

(iii)結論

(ii)の「ゴト」と比較すると、(i)の「トウ」は自立拍＋母音の組み合わせという結びつきがより強い長音節を形成することから、「ゴトウ」となり、「ゴトウ マキ」から、「ゴマキ」となったと考えられます。しかし、そもそも3拍の姓と2拍の名で構成される氏名について、2拍×2の長音節のまとまりを形成すると、1拍のみが脱落することとなり、略称とする利益が見出しにくく、1拍と2拍の組み合わせとすることが好まれる傾向があります。よって「ゴマキ」となったと考える別解もあります。

②「松田里奈」の略称が「マツリ」になることについて

姓の「松田(マツダ)」から2拍×2の「マツ」が長音節として抜き出され、既に2拍×2となっている名の「リナ」と併せて「マツリナ」となりそうです。しかし、実際の略称が「マリナ」や既存の語に寄せた「マツリ」となることについては、上記のiiiに従って考えれば納得できるでしょう。

③「インターネット」の略称が「ネット」になることについて

(i)「インター」は「インターナショナルスクール」「インターチェンジ」として既に定着していることから、割り込むことができない。

(ii)「インネツ」:日本語の共通語においては、促音で終わる語は原則として用いられません。ただし、驚い

た際の「あっ」「えっ」などは例外で、喉を閉じる声門閉鎖音と言われます。この音を自在に発するには、訓練を繰り返すことにより喉の肉を落とすことが必要で、私の場合は数カ月かかりました。声門閉鎖音はドイツ語やハワイ語等では一般的ですが、日本語においても、

Mrs. GREEN APPLE の「ダンスホール」

SHISHAMO の「明日も」

の曲で、明確な声門閉鎖音が使われています。特に「ダンスホール」中には他に例がないほど多数用いられていることから、音を専門とする人が関心を示す曲です。

(iii)「インネト」: 当時は促音を越えて略されることが一般的ではなく、採用されなかったと考えられます。しかし、最近では、

ずっと真夜中でいいのに⇒ズトマヨ

<https://zutomayo.net/>

の例のとおり、促音のみを脱落させることが観察されるようになっていきますから、「インネト」が略称の座にとってかわる可能性が出てきました。

(iv)「ネット」: 「インター」と「ネット」から構成される要素のうち、前者を脱落させて、後者を略称としたもので、これが採用されたと考えられます。

2. まとめ

今回挙げた例外はあるものの、原則として、長音節の単位で略語を形成し、逆に長音節から成る略語から、原語を認識しており、人は長音節をひとまとまりとして言葉を知覚しています。しかし、拍が音の単位であることも否定できません。例を挙げれば、吃音(いわゆる「どもり」)は拍を単位としています。吃音者が「弁理士」と言おうとすると、「ペン、ペン、ペンリシ」ではなく、「ぺ、ぺ、ペンリシ」と発するでしょう。ですから、拍か音節かという二元論ではなく、分析しようとする分野や観点によって拍と音節を使い分けることが必要です。

以上